

平成21年度における温室効果ガス等の排出の削減に
配慮した契約の締結実績の概要

平成22年7月15日
独立行政法人産業技術総合研究所

国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律（平成19年法律第56号。以下「環境配慮契約法」という。）第8条第1項の規定に基づき、平成21年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の締結実績の概要を取りまとめたので、公表する。

1. 平成21年度の経緯

環境配慮契約法及び国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する基本方針（平成19年12月7日閣議決定。以下「基本方針」という。）に基づき、可能なものから温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約（以下「環境配慮契約」という。）の推進を図ることとした。

2. 環境配慮契約の締結状況

基本方針で環境配慮契約の具体的な方法が定められている電気の調達、自動車の購入、省エネルギー改修事業（ESCO事業）及び建築物の建築又は大規模な改修に係る設計業務のうち、自動車の購入及び建築物の建築又は大規模な改修に係る設計業務に関して、以下のとおり環境配慮契約を行った。

(1) 自動車の購入

3台を購入したが、そのうち2台の購入について、価格及び環境性能（燃費）を総合的に評価し、その結果が最も優れた者と契約を締結する総合評価落札方式による入札を実施した。

総合評価落札方式を採用しなかった1台の理由については、基本方針で規定されている入札に付す基準額に達しない契約であったため。

(2) 建築物の建築又は大規模な改修に係る設計業務

事業名	スーパークリーンルーム産学官連携研究棟高度化改修の設計及び施工
建物概要	用途：研究所 構造：SRC、RC造 延床面積：22,723 m ²
契約年月	平成21年9月
環境配慮に関するテーマ	運用時のコスト削減をふまえた省エネルギー対策の方針と手法についての提案

事業名	つくば西事業所Aエネルギーセンター改修その他工事設計業務
建物概要	用途：研究所 構造：SRC、RC造 延床面積：51,318 m ²
契約年月	平成21年12月
環境配慮に関するテーマ	運用時のコスト削減を含めた省エネルギー対策の方針と手法及び温室効果ガス等の排出削減について

3. その他の環境配慮契約に係る事項

○電気の調達については、各センターの契約について統一的に一般競争入札に移行するための整備が必要となるため、随意契約による契約締結となった。

なお、平成22年度以降に一般競争入札（裾切り方式）を採用する予定である。

○環境配慮契約を推進するための当研究所における体制として、環境物品等の調達の推進に関する基本方針に基づき設置された「独立行政法人産業技術総合研究所グリーン調達推進体制」を活用することとしている。